

モニターレポート(4月報告)

【報告内容①】

2014年中に堤防整備が行われるということで、これからの梅雨期前後の集中豪雨をはじめとする備えが確実に出来ると思います。

川沿いの人口減を防ぐためにも洪水被害を最小限にしないといけないと考えます。

〈事務所からのコメント〉

近年では、ゲリラ的な集中豪雨が各地で多発しております。そして毎年のように水害がどこかで発生しており、堤防整備は緊急な課題であります。

堤防整備は、生命と財産を守るために行うものであり、安心して暮らせるための整備を行うのが、国土交通省の一番の仕事であると考えています。今後も計画的に堤防整備を進め、洪水被害を防ぐために努力していきます。

【報告内容②】

「ゴールデンウィーク前の安全利用点検の報告」

フラワーライン親水護岸では、テトラポットを並べた所の水流が滝のように急な所があります。自分はダイナミックな水の風景に、つい興味で近づいてしまいました。他の大人子供も同様な行動があり得ると思います。水難事故発生の可能性が比較的高そう。護岸に進入防止、注意喚起措置を十分をお願いします。

〈事務所からのコメント〉

水流が滝のように流れているという箇所ですが、小阿賀野川との分岐点の沢海床固めのところかと思います。ここは昔、阿賀野川がもっと蛇行して流れていたのを付け替えたことにより、川の勾配が急になり、川底が洗掘されるのを防ぐためブロックを敷き詰めてあります。また、小阿賀野川への分流を行う目的もあります。

川でも海でも水辺の付近では常に水難事故に注意する必要があります。ご意見のとおり、当箇所では水の流れが速いため特に注意が必要です。このため事務所では、水難事故を防止するため、注意看板を3箇所設置し、注意を促しております。

これから夏に向け、利用者が増えていくと思われますが、安全には十分注意して頂きたいと思います。

※複数のモニター報告を要約してあります。

【報告内容③】

4月5日

かなり寒かったです。花冷えどころが冬に逆戻りです。阿賀野川観察中に時々みぞれが降りました。満願寺閘門の右側の草むらに発泡スチロールのゴミが数個ありました。阿賀野川床固め公園への通路、公園内にはゴミの不法投棄も散乱ありませんでした。

〈事務所からのコメント〉

肌寒い時にモニター活動をして頂き、ありがとうございました。

これからの季節、市町村ではクリーン作戦、健康ウォーク、花火大会等が開催されます。このようなイベントを通じて、河川利用のマナー向上に努めたいものです。

※複数のモニター報告を要約してあります。